

平成21年度 第2回

# 村長記者会見資料

平成21年10月27日

東海村

## 平成21年度 第2回 村長記者会見案件

NO	課名	案件名	ページ
1	保健年金課	新型インフルエンザワクチン接種費用助成事業について	1
2	経済課	東海村商工会プレミアム商品券発行について	2～3
3	社会教育課	駅ギャラリー改修について	4～6
4	政策推進課	「科学と音楽の饗宴2009」開催について	7
5	介護福祉課	「認知症サポーター養成講座800」開催について	8
6	原子力対策課	「原子力安全フォーラム2009」開催について	9
7	原子力対策課	「JCO臨界事故から10年」作文募集について	10
8	原子力対策課	平成21年度 原子力総合防災訓練について	11～12
9	総務課	定例議会議案について	13～14

# 新型インフルエンザワクチン接種費用助成事業

平成21年度 予算額 64000千円

## 事業目的

新型インフルエンザの罹患及び重症化を防ぐと共に、被接種者の経済的負担の軽減を図るため、優先接種対象者等の接種費用を全額負担します。

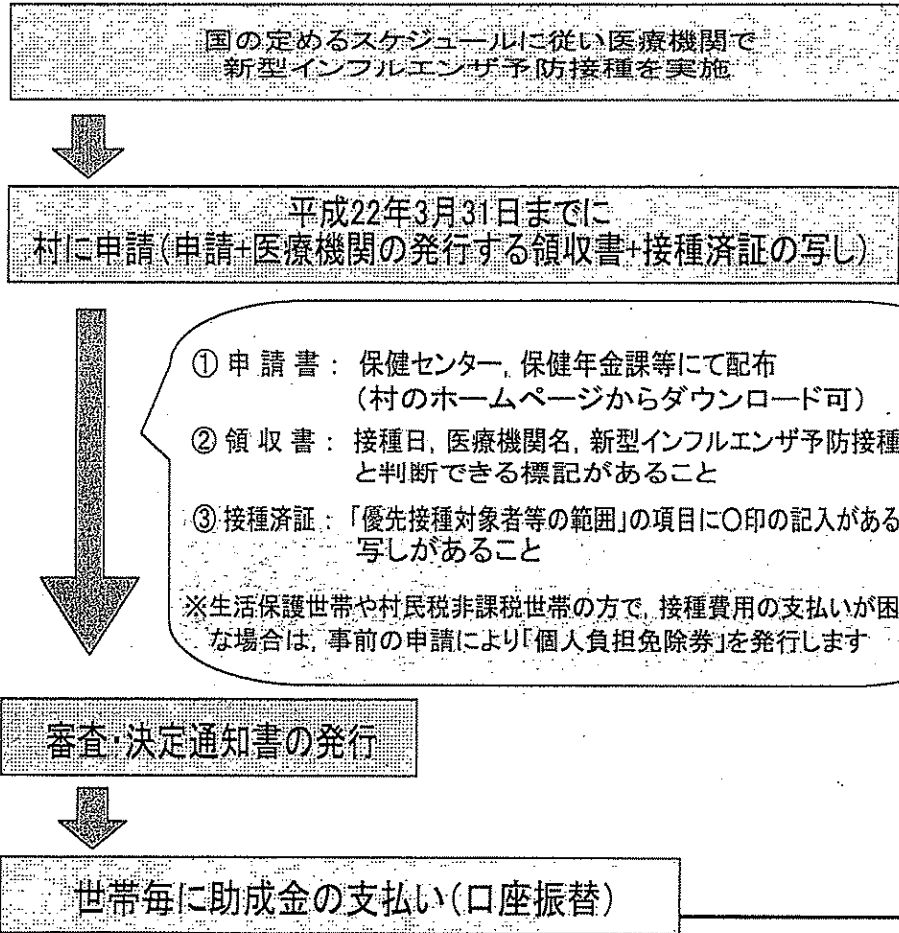
## 接種スケジュール

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半
優先接種対象者	<p>医療従事者</p> <p>※ 妊婦</p> <p>※ 基礎疾患（最優先）</p> <p>※ 基礎疾患（その他）</p> <p>※ 1歳～就学前まで</p> <p>※ 小学校1年生～3年生</p> <p>1歳未満児の保護者</p>											
その他対象者	<p>小学校4年生～6年生</p> <p>中学生、高校生</p> <p>高齢者</p>											
	10月	11月	12月	1月	2月	3月						

対象者種別	見込み人数
基礎疾患	約 2,700人
妊婦	約 300人
1歳～就学前まで	約 1,600人
1歳未満児の保護者	約 500人
小中高生	約 3,800人
合計	約 8,900人

## 新型インフルエンザワクチン費用助成の流れ



## 周知方法

- ・広報「とうかい」、ホームページ
- ・ちらし(全と配布)
- ・医療機関・公共機関施設掲示
- ・幼稚園・保育園・小学校・中学校の保健だより等

## 東海村商工会プレミアム商品券発行について

### 1. 目的

昨年秋以降の急速な景気低迷並びに消費低迷の中、本村の消費拡大、中小企業支援を図るため、「プレミアム付商品券」の発行を行い、もって本村の商業活性化並びに住民の生活支援を目的とする。

### 2. 実施主体

東海村商工会

### 3. 商品券の名称

東海村『プレミアム20』商品券

### 4. 商品券について

①商品券の使用期間 平成21年12月1日(火)～平成22年2月28日(日)

②発行総額 84,000千円 (20%プレミアムを含む)

#### ③発行券

1冊 12,000円分を10,000円で販売  
共通券(大型店でも使用可) 額面1,000円×5枚  
中小店舗等限定券 額面500円×14枚  
(大型店の基準、大型店とは売り場面積1,000㎡以上の店舗とし、東海村内に立地する店舗は「ジャスコ東海店」「フードスクエアカスミ舟石川店」「カスミフードオフストッカー東海店」とする。中小店舗等とは、大型店以外の店舗(等)をいう。)

④販売冊数 7,000冊 (一般対象6,000冊、福祉対象1,000冊)

#### ⑤販売対象者

一般対象者 東海村在住者、村内企業勤務者とする。  
福祉対象者 東海村在住の「障がい者」、「要介護認定者」の何れかに該当する方を対象とする。

#### ⑥販売方法等

【一般対象者】

日時 平成21年11月28日(土) 10:00～15:00

平成21年11月29日(日) 10:00～12:00

(予定数が売切れた時点で終了となります。)

場 所 東海文化センター

その他 上記2日間販売し、残数があれば東海村商工会  
において12月1日(火)～2月25日(木)の  
間で予定数が売切れるまで販売します。

【福祉対象者】

日 時 平成21年12月1日(火)～5日(土)まで  
9:00～16:00

(予定数が売切れた時点で終了となります。)

場 所 東海村総合福祉センター「絆」

その他 購入時に対象者の住所・氏名を記入していただき  
ます。(代理購入可)

⑧販売限度額 一人2万円(2冊)まで

⑨周知方法 東海村広報紙、新聞折込チラシ、ホームページ

5. 商品券の利用について

①商品券が利用できる商品・サービス等は、「東海村『プレミアム20』商品券」取扱店が取り扱う商品及びサービス等とする。但し、次のものには商品券を利用できない。

- 1) 換金性の高いもの(商品券・ビール券・お米券・図書券・文具券・ギフト券等の各種商品券、切手・印紙・プリペイドカード等)
- 2) 風俗営業等に係るもの。
- 3) 国や地方公共団体への支払い。

②取り扱い店舗の表示

商品券は取り扱い店舗ポスターを掲示してある店舗のみで利用できる。

③つり銭

商品券の額面に満たない場合であっても、つり銭は支払わない。

④利用限度額

商品券の利用限度額は、設けないものとする。

6. その他

取り扱い店舗(参加店)等、詳細につきましては東海村商工会(東海村村松北1-2-34  
Tel282-3238)にお問合せください。

## 駅ギャラリー改修について

### 《改修の目的》

東海駅コミュニティ施設内にあるギャラリー及び多目的ルームは、平成5年12月の供用開始から15年を経過し、設備の老朽化、内装の汚れ等が目立つようになっている。また、文化関係団体などの利用者からも、施設の設備の充実化や1階多目的ルームの有効活用について要望を受けていたところである。

これらの施設は、本村の文化芸術を振興する上で、優れた文化・芸術に触れるとともに、自らの作品を展示・発表する場所として重要な場所であることから、更なる有効活用を図るため、改修を行う。

改修の実現により、より多くの個展・企画展などが開催され、村民はもとより、東海駅を利用する多くの方々に、優れた文化・芸術作品に触れる機会を提供できるほか、展示会の主催者と来場者の交流も図ることができ、本村の文化芸術の振興に、一層寄与することができると思われる。

### 《現況》

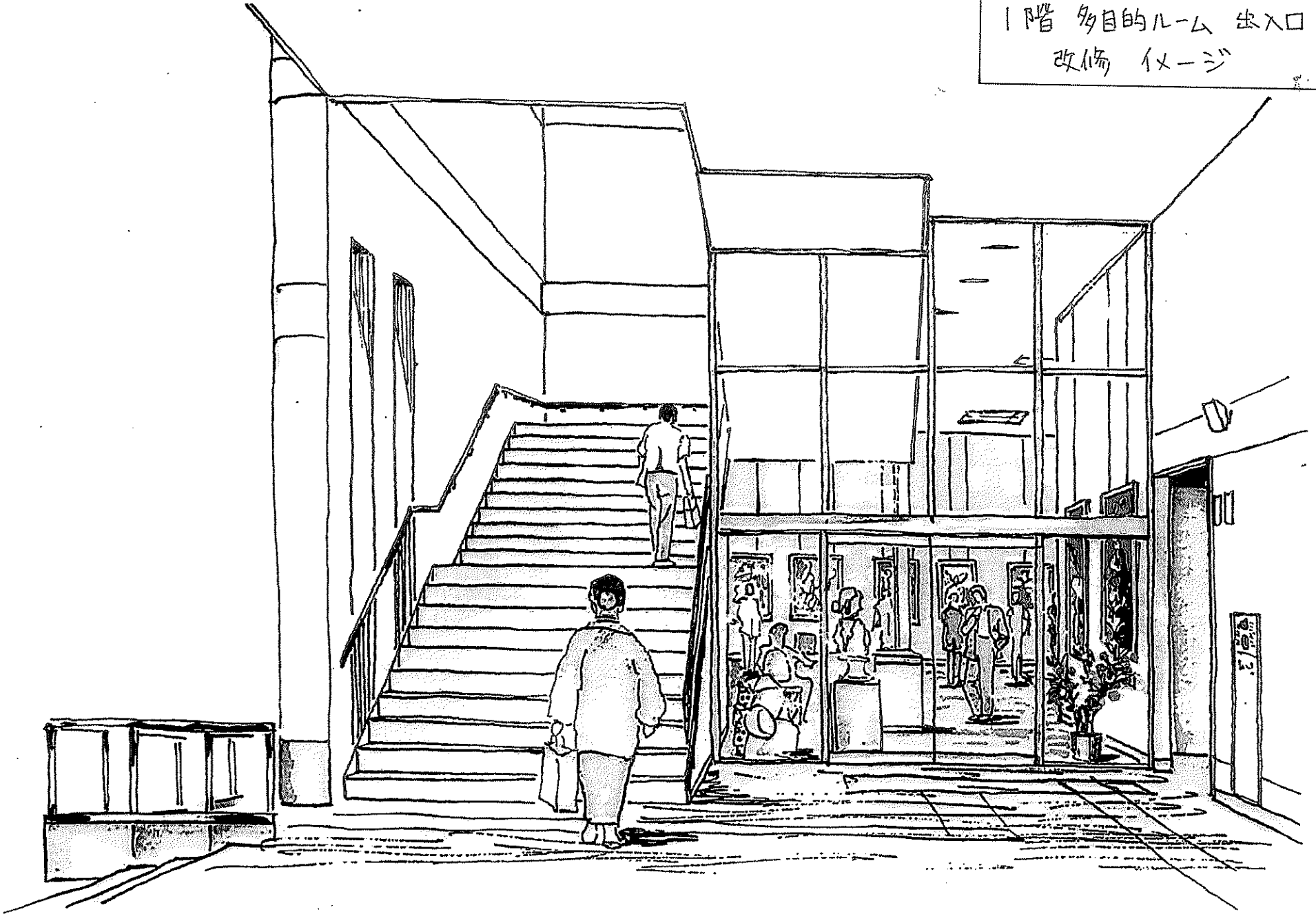
2階ギャラリー	東海駅を利用される方々が気軽に文化・芸術作品に触れることができるスペースとして、十分な役割を果たしている。過去3年間（平成18年度から平成20年度）における平均年間利用日数は336日にのぼり、利用可能となる日が1年以上先になる場合があるなど、村内外の多くの利用者から好評をいただいている。
1階多目的ルーム	当初、文化資料室として利用されていたが、十分な資料の展示替えなども行われなかったことから利用者は減少し、現在は、多目的ルームとして年間10日程度の利用にとどまっている。

### 《主な改修内容》

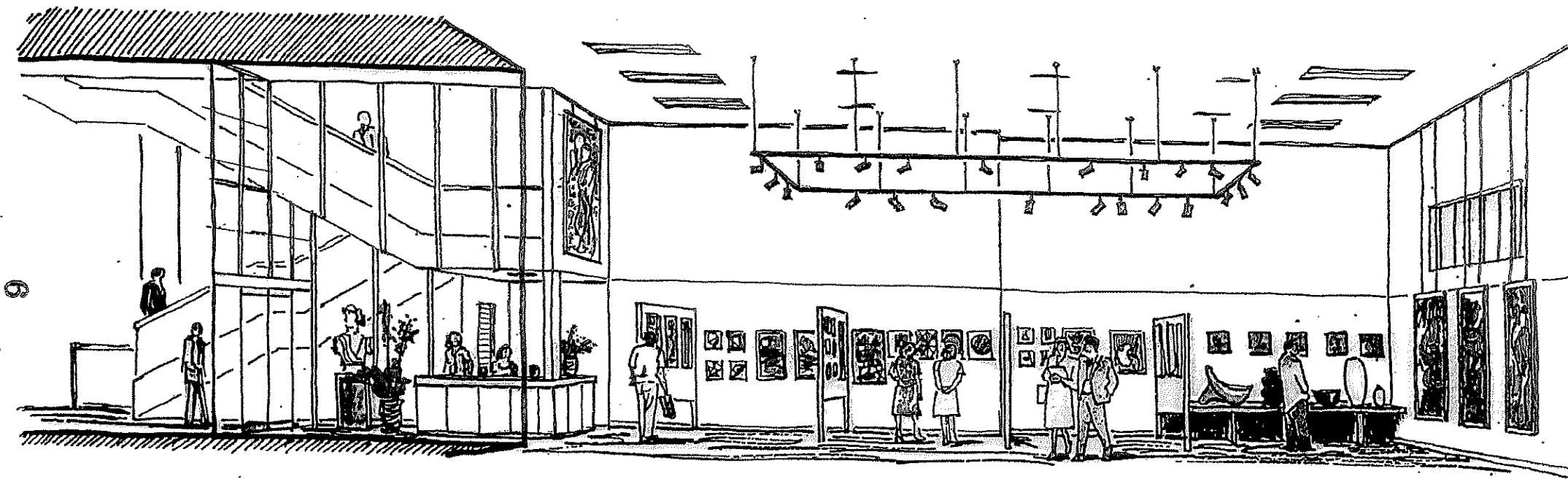
2階ギャラリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退色、汚損、画鋲痕のある壁面について、壁紙を張り替える。</li> <li>・遮光による展示効果の向上及び展示面積の拡張を図るため、西側窓を壁面化する。</li> <li>・展示を容易にするため、ピクチャーレールを250cm高に新設する。</li> </ul>
1階多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的ルームとしての活用から、ギャラリーとしての活用に利用形態を変更する。</li> <li>・西側階段壁を撤去し、ガラス壁を利用することで、開放的な出入口を実現する。</li> <li>・休憩スペース、水場（華道・盆栽展示に対応）、十分な収納スペースを確保する。</li> <li>・展示用の照度を確保するため、スポットライトを新設する。</li> <li>・退色、汚損、画鋲痕のある壁面について、壁紙を張り替える。</li> <li>・床面について、防音、防水に効果のあるゴムタイルを採用する。</li> <li>・遮光による展示効果の向上及び展示面積の拡張を図るため、西側窓を壁面化する。</li> </ul>

1階 多目的ルーム 出入口  
改修 イメージ

5



1階 多目的ルーム 室内  
改修 イメージ





## 「科学と音楽の饗宴 2009」開催のお知らせ

2008年ノーベル物理学賞受賞者「小林誠」氏による講演及び古典四重奏団によるコンサートを高エネルギー加速器研究機構（KEK）との共催により、以下のとおり開催いたします。

### 【科学と音楽の饗宴 2009】

- 日 時： 平成21年11月8日（日）  
〔開場〕 13時  
〔開演〕 13時30分 ※16時終了予定
- 場 所： 東海文化センター（東海村船場768-1）
- 入場料： 無料
- 主 催： 高エネルギー加速器研究機構（KEK）・東海村・東海村教育委員会

### 【第1部】講演「物理学に親しもう」

- 講 師： 小林誠氏（高エネルギー加速器研究機構 特別荣誉教授，2008年ノーベル物理学賞受賞者）
- 内 容： 2008年ノーベル物理学賞受賞者である小林誠氏が、自然の原理と、それらが実は身近な所で使われているということをつかりやすくお話しします。

### 【第2部】コンサート「音楽の不思議、クアルテットの不思議」

- 演 奏： 古典四重奏団
  - 川原千真（かわはら ちま）〔第1ヴァイオリン〕
  - 花崎淳生（はなざき あつみ）〔第2ヴァイオリン〕
  - 三輪真樹（みわ まき）〔ヴィオラ〕
  - 田崎瑞博（たざき みずひろ）〔チェロ/お話〕
- 内 容： 海外，国内で大活躍をしている古典四重奏団によるコンサートです。チェロの田崎さんによるお話も素敵です。

### 【問合せ】

- 東海村 企画政策部政策推進課 政策推進担当  
TEL 029-282-1711（内線1331/1332）
- 高エネルギー加速器研究機構(KEK)  
TEL 029-864-5123

※事前申込みは9月30日(水)をもって受付終了となりました。

## 「認知症サポーター養成講座 800」の開催について



### 【連絡先】

東海村福祉部介護福祉課地域支援室  
東海村地域包括支援センター 担当：藤田・高橋  
電話：029-287-2516

「認知症」と聞くと何か不安な気持ちになり、できれば避けて通りたいと感じてしまい、認知症に関する正しい理解が広がっていないのが現状です。

認知症の方が、いつまでも地域でその人らしく暮らし続けることができるよう、周囲の接し方を工夫するなど様々な取り組みが始まっています。

そこで、東海村では下記のとおり「認知症サポーター養成講座 800」を開催し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者を養成するとともに、受講された事業者は「認知症サポーター認定所」として登録し、サポートネットワークづくりを目指します。

ぜひ取材にお越しく下さい。

### 記

- 1 日時 平成21年11月14日(土)午後1時から3時まで
- 2 場所 東海文化センター(東海村船場768)
- 3 内容 講演及びシンポジウム(認知症患者の家族・現場の介護職)
- 4 講師 群馬大学医学部保健学科教授 山口 晴保 先生
- 5 対象 村内在住・在勤の方(定員800名)
- 6 申込み 入場無料・先着順・事前申込制(地域包括支援センターまで)
- 7 その他 受講者全員に認知症サポーターの証であるオレンジリングを、事業者にはさらに「認知症サポーター認定所」のステッカーを配布します。



### 【山口 晴保 先生のプロフィール】

群馬大学医学部卒。日本リハビリテーション医学会、日本認知症学会会員。  
日本笑い学会会員。ぐんま認知症アカデミー代表幹事。  
NHK「ためしてガッテン」「名医にQ」「ご近所の底力」等でも認知症予防のライフスタイルや脳活性化リハビリテーションを楽しく解説。

本件の取材に関する事前の申込は不要です。直接会場へお越しく下さい。  
なお、撮影機材等を使用する場合には、出演者及び参加者の妨げとなりませんよう御協力をお願いいたします。

## 『原子力安全フォーラム2009』の開催について

- テーマ 『私たちが考える、これらかの原子力との歩み方』
- 開催日時 平成21年11月7日（土）午前9時30分から午後4時40分まで
- 開催場所 東海村中央公民館及び東海文化センター（那珂郡東海村船場）
- 主催 東海村、(財)日本原子力文化振興財団
- 共催 東京大学グローバルCOEプログラム「世界を先導する原子力イニシアティブ」  
NPO法人HSEリスク・シーキューブ東海村支部
- 内容
  - 9:30～11:30 第一部 ワークショップ／東海村中央公民館（9:00 開場）（事前登録制）  
「私たちの探点 ～原子力安全・安心は実感できるか～」
  - 13:00～16:40 第二部 フォーラム／東海文化センター（12:00 開場）（参加自由）  
講演「今後の原子力利用のあり方について（仮）」／近藤 駿介 氏  
パネルディスカッション①「JCO臨界事故から10年 教訓は活かされたのか」  
パネルディスカッション②「原子力とともに 今後の東海村は」
- 開催の目的

JCO臨界事故から10年を迎え、事故の教訓を踏まえて整備してきた原子力安全規制や防災体制などの取り組みが住民に理解されているか、安心につながっているかを「住民目線」で問い直すとともに、これからの原子力との共生の在り方や、国・地方自治体・事業者・住民の役割を考える機会とするため。

## 『JCO臨界事故から10年』 作文募集について

JCO臨界事故からの10年をふり返り、事故の体験談や今後の原子力との共存のあり方に対する考えなどを文書化して後世へ伝えるため、皆さまの「思い」を作文として募集し、文集を作成することとしました。

### 【募集要項】

- 対象 : 東海村及び東海村隣接地域に在住・在勤の方  
(事故当時在住・在勤されていた方を含む。)
- 締切 : 平成21年11月30日(月)当日消印有効
- 内容 : JCO臨界事故時の体験談、原子力との共存に対する考えなど  
(1500字以内)
- 申込方法 : 封書またははがき、ファクシミリ、電子メールで(財)日本原子力振興財団まで
- その他 : 応募のあった作文は平成22年度に文集として発行予定
- 申込・問合せ先 : (財)日本原子力文化振興財団

〒108-0023 東京都港区芝浦2-3-31 第2高取ビル5階  
(財)日本原子力文化振興財団 募集係  
電話 03-6891-1572 FAX 03-6891-1575  
電子メール [boshu@jaero.or.jp](mailto:boshu@jaero.or.jp)

※ 詳しくは日本原子力文化振興財団ホームページ (<http://www.jaero.or.jp/>) をご参照ください。

## 平成21年度 原子力総合防災訓練について

本村では、国（内閣官房）、茨城県及び隣接市との共催により、11月上旬に原子力総合防災訓練の実施を予定しております。

この訓練は、原子力災害対策特別措置法 第13条に基づき、（国、地方公共団体、原子力事業者等関係者が共同して）行うものであって、訓練を通して各防災関係機関相互の協力の円滑化、平時からの組織体制の確認、更には、地域住民を含む防災関係者が原子力災害に対して十分な心構えを持つことができるよう、原子力防災に関する意識の高揚と知識の向上を図ることを目的に実施する。

今年度は、平成11年のJCO臨界事故から10年目に当たる節目の年でもあることから、住民参加による自家用車を使用した「住民等避難活動訓練」を計画しています。

### 1 期 日

平成21年11月上旬（2日間の予定）

### 2 場 所

東海村災害対策本部室、茨城県原子力オフサイトセンター、  
ひたちなか市総合運動公園体育館、笠松運動公園体育館ほか

### 3 訓練対象事業所

日本原子力発電株式会社 東海第二発電所

### 4 訓練の概要

1日目：初動対応に係る訓練

- ・茨城県オフサイトセンターにて、防災関係者による警戒態勢を確立する訓練

2日目：緊急時対応急対策の各種措置訓練

- ・住民避難など各種緊急事態対応急対策を実施する訓練

### 5 住民等避難訓練

自家用車避難及びバス避難

- ・住民、原子力事業所等の従業員、小学生及び幼稚園・保育所等の児童などに参加協力をいただき、自家用車や公共交通機関による避難訓練を行う。

- ・「住民等」の中には「要援護者」も含まれていることから、災害時要援護者避難訓練として、自家用車避難訓練と併せて行うことを計画しています。

6 災害時要援護者避難訓練

対象者：災害時要援護者（想定；歩行困難な高齢者）

人数：50人（支援者等の介添えが必要な方）支援者も含めると150人

手段：自家用車（家族、自治会、民生委員、地域ボランティア等の協力）

7 交通規制（避難ルート）

国道245号線、県道、村道など

8 その他

・これらを実施する予定ではありますが、日程がまだ決定されていないこともあり、詳細については、発表の仕様がありません。

・日程について国（内閣官房）では、政権が変わり総理大臣の日程がまだ決まらない状態にあること、アメリカのオバマ大統領が来日（11月）される予定があることなどにより「現在も調整中」であり流動的ではありますが、11月上旬に実施する予定であります。

# 平成21年第3回東海村議会定例会提出議案一覧表

会期 9月28日(月)から10月20日(火)まで

番号	提出議案名	提出課名	備考
議案第57号	東海村税条例の一部を改正する条例	税務課	
議案第58号	東海村一般職の任期付村費教職員の採用等に関する条例	学校教育課	
議案第59号	東海村医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	保健年金課	
議案第60号	平成21年度東海村一般会計補正予算(第3号)	財務課	
議案第61号	平成21年度東海村国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	財務課	
議案第62号	平成21年度東海村老人保健事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第63号	平成21年度東海村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第64号	平成21年度東海村介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第65号	平成21年度水戸・勝田都市計画事業東海駅西土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第66号	平成21年度水戸・勝田都市計画事業東海駅東土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第67号	平成21年度水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第68号	平成21年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第69号	平成21年度水戸・勝田都市計画事業東海村公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第70号	備品購入契約の締結について(電話交換機及び電話機)	財務課	
議案第71号	東海村学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	社会福祉課	
議案第72号	工事請負契約締結事項中の変更について(第20-28-102-K-001号 白方小学校建設工事(建築工事))	学校教育課	
議案第73号	工事請負契約締結事項中の変更について(第20-28-102-K-002号 白方小学校建設工事(電気設備工事))	学校教育課	

番 号	提 出 議 案 名	提 出 課 名	備 考
報告第7号	平成20年度東海村一般会計継続費精算報告書	財務課	
報告第8号	平成20年度健全化判断比率の報告について	財務課	
報告第9号	平成20年度資金不足比率の報告について	財務課	
報告第10号	平成20年度財団法人東海村文化・スポーツ振興財団決算等の報告について	社会教育課	
認定第1号	平成20年度東海村一般会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第2号	平成20年度東海村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第3号	平成20年度東海村老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第4号	平成20年度東海村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第5号	平成20年度東海村介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第6号	平成20年度水戸・勝田都市計画事業東海駅西土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第7号	平成20年度水戸・勝田都市計画事業東海駅東土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第8号	平成20年度水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第9号	平成20年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第10号	平成20年度水戸・勝田都市計画事業東海村公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第11号	平成20年度東海村水道事業会計歳入歳出決算の認定について	財務課	
認定第12号	平成20年度東海村病院事業会計歳入歳出決算の認定について	財務課	